

特集

Pick up! from ～Love EM! 救急への想い～

少子高齢化が進み、社会の構造や人々の価値観が変化するなか、医療も社会に合わせてその形を変化させつつあります。とくに救急医療は社会変化の影響を大きく受け、従来の一次・二次・三次救急という枠組みを越えた多様な救急医療が構成されつつあります。

そのようななか、2017年10月に開催された「第45回 日本救急医学会総会・学術集会」では、「Love EM! 救急への想い」をテーマに国内外のさまざまな医療現場において活躍されている救急医の先生方からの“熱い”発表が多数ありました。その多様性に富んだ発表のなかには、さまざまな悩みを抱えながら日々の診療に向かう全国の救急医や、これから救急医としてキャリアを積もうとする若手に参考となる貴重な道しるべがたくさん込められていました。

そこで本特集では、上記学会において「Love EM! 救急への想い」をテーマとしたセッションで発表された演題のなかから、編集委員会が目にした演題を Pick up し、全国の救急医や、後に続こうとする若手医師へ向けた文章として、改めてその発表内容をおまとめいただきました。

本特集を通じて、「Love EM!」を掲げた救急医の熱い想いが伝わり、読者の日々の診療や、今後のキャリア形成の参考になれば幸いです。

『救急医学』編集委員会

企画担当委員：名古屋市立大学大学院医学研究科先進急性期医療学 松嶋 麻子